

## 4 河川で水質改善傾向 荒川導水事業



荒川の水を導水管(延長 16 キロ)で綾瀬川、伝右川、毛長川、芝川の四つの河川に導水し、水質浄化に取り組んでいる国土交通省荒川下流河川事務所は平成 17 年 12 月 15 日、試験運転での導水放流で 4 つの河川とも水質改善の傾向がみられたと発表しました。

この事業の目的は、水質浄化と水量確保で河川環境の保全を図ることです。全国初の試みとして地下鉄(埼玉高速鉄道)のトンネル下部を河川の導水路として利用、川口市舟戸町の荒川取水口から毎秒 3 トンの水を取水、線路下などに埋設した延長 16 キロの導水管(管径 1.2~1.5 メートル)でさいたま市緑区の浦和美園駅の分水施設まで導水し、そこから各河川の放流口へ水を流します。平成 10 年 1 月に完成し、昨年 2 月下旬まで試験運転が行われ、同下旬から 24 時間連続導水の本格的運転を行っています。

綾瀬川、伝右川、毛長川、芝川の 4 河川ともで水質の改善がみられ、最も改善が顕著だったのは毛長川で、導水前の BOD(生物化学的酸素要求量)1 リットル当たり 15.0 ミリグラムが同 5.8 ミリグラムに改善されたとのことです。

当社では排水、下水などの BOD の分析を行っております。お気軽にお問合せください。

資料:2005 年 12 月 16 日付 埼玉新聞

水質分析箇所 伊藤博

事業内容

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| 1 環境管理に伴う調査・測定・化学分析  | 5 土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査 |
| 2 ダイオキシン類に係る濃度計量証明   | 6 労働衛生管理に伴う作業環境測定     |
| 3 ビル管理に伴う水質検査・空気環境測定 | 7 アスベスト・PCB等の化学分析     |
| 4 水道法第 20 条に基づく水質検査  | 8 EU規制物質の化学分析         |

